

No. 48

12月定例会

平成29年2月22日

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	3
市長所信表明・議会用語解説	4
代表質問	5～7
一般質問	8～10
委員会報告	11～13
議会活動日誌・編集後記	14

やまなし 市議会 だより

一般会計補正予算に12億3168万4千円の追加など25案件を可決



12月 定例会 の概要

市長から提案された、条例制定、条例改正、専決処分の承認、補正予算及び議員提出議案など25件及び請願3件の審議を行いました。

議案第95号

専決処分の承認を求めることについて

(市道落合正徳寺線跨線道路橋新設工事の施行協定の締結について)

市道落合正徳寺線跨線道路橋新設工事の施行に関し、東日本旅客鉄道株式会社と協定を締結するための専決処分を、地方自治法第179条第1項の規定により、平成28年10月3日に行いましたので、同条第3項の規定により報告し、承認を求めるものです。なお、協定の金額は、消費税3,710万7千円を含め、総額6億9,989万9千円です。

議案第96号

山梨市立産婦人科医院設置及び管理条例について

山梨市立産婦人科医院の位置、診療科目、診療時間及び指定管理者等について必要な事項を定めるため、条例を制定しようとするものです。

議案第97号

山梨市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例について

企業の地方移転、地方拠点の強化を税制面で支援し、地方における安定した雇用の創出及び地域の活性化を図るため、固定資産税の優遇措置について定める条例を制定しようとするものです。

議案第100号

山梨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

人事院の給与に関する勧告並びに国家公務員の給与改定及び山梨県人事委員会の勧告に鑑み、議員の期末手当を改正するため、条例の一部を改正しようとするものです。

議案第101号

山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について

人事院の給与に関する勧告並びに国家公務員の給与改定及び山梨県人事委員会の勧告に鑑み、職員の給与等を改正するため、条例の一部を改正しようとするものです。

議案第105号

山梨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

甲府・峡東クリーンセンターの本稼働により、山梨市環境センターごみ焼却場を閉鎖し、ストックヤードを設置することに伴い、廃棄物の処理手数料の改正等、所要の改正をしようとするものです。

議案第108号

平成28年度山梨市一般会計補正予算(第3号)

国の補正予算第2号を受けた事業の追加として、学校給食センター建設事業費13億440万円余、畑地帯総合整備事業経費1億2,886万円余、落合正徳寺線第2工区改築事業経費9,895万円余などです。事業の見直しとして、地域振興基金積立金4億円、市役所前通り線電線共同溝等地中化整備事業の追加1億3,716万円余、私立保育所運営事業費の追加5,146万円余、私立幼稚園運営事業費の追加1,278万円余、ストックヤード進入路整備事業費430万円余などです。

議案第117号

山梨市民総合体育館、山梨市屋内温水プール及び山梨市牧丘B&G海洋センター指定管理者の指定について

この3施設について、平成24年度から平成28年度までの5年間の指定管理が期間満了となることから、引き続き指定期間を5年とし、株式会社フィッツを指定管理者として選定したので、山梨市公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例第5条第1項の規定により議会の議決を求めるものです。

人権擁護委員候補者の推薦は適任と認める 山田 勝彦(東) 再任

平成28年12月定例会議案等審議結果 (会期: 12月1日から12月22日)

12月定例会議案等審議結果 (議長を除く)

(賛: 原案に賛成 反: 原案に反対 棄: 棄権)

議案番号	件名	議員名	三枝正文	根津和博	武井寿幸	乙黒泰樹	矢崎和也	土屋裕紀	村田浩	深沢敏彦	大竹裕子	木内健司	大村政啓	飯嶋賢一	古屋忠城	吉田昭男	雨宮巧	小野鈴枝	古屋雅夫	審議結果	
第95号	専決処分の承認を求めることについて (市道落合正徳寺線跨線道路橋新設工事の施行協定の締結について)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認	
第96号	山梨市立産婦人科医院設置及び管理条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第97号	山梨市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第98号	山梨市下水道事業の設置等に関する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第99号	山梨市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第100号	山梨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第101号	山梨市職員給与と条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第102号	山梨市税条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第103号	山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第104号	山梨市特別会計条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第105号	山梨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第106号	山梨市環境センター設置及び管理条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第107号	山梨市ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第108号	平成28年度山梨市一般会計補正予算(第3号)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第109号	平成28年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第110号	平成28年度山梨市下水道事業特別会計補正予算(第2号)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第111号	平成28年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第2号)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第112号	平成28年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第113号	平成28年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第2号)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第114号	平成28年度山梨市水道事業会計補正予算(第2号)		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第115号	第2次山梨市まちづくり総合計画基本構想(長期ビジョン)について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第116号	山梨市民総合体育館、山梨市屋内温水プール及び山梨市牧丘B&G海洋センター指定管理者の指定について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第117号	山梨市道の路線廃止について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	適任と認める
請願第1号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書		反	反	反	反	反	反	賛	賛	反	反	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	不採択
請願第2号	所得税法第56条廃止意見書の提出を求める請願書		反	反	反	反	反	反	賛	賛	反	反	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	不採択
請願第3号	南スーダンへの新たな任務による自衛隊派遣の中止、撤回を求める意見書の提出を求める請願		反	反	反	反	反	反	賛	賛	反	反	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	不採択
山議案第4号	少人数学級の推進及び教職員定数の充実を求める意見書の提出について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

※古屋弘和議長は採決に加わりません。

望月市長の所信表明

おもな事業の報告

●第2次山梨市まちづくり総合計画基本構想 (長期ビジョン)

平成29年度を起点とする計画策定にあたり、審議会専門部会となる市民部会の設置や、中学生による山梨市未来会議の開催など、全国的に珍しい取組を行いました。長期ビジョンは、20年先、30年先を展望する中で、今後10年間の本市の進むべき方向性を示すものです。

今後は、長期ビジョンに掲げる将来像である「誇れる日本を、ここ山梨市から」の実現に向け、より具体的な実施計画の策定を行い取組んでいきます。

●中期財政見通し

推計する期間は、平成29年度から33年度までの5年間とし、新市発足後の決算状況を分析したうえで、チャレンジミッションの中で、継続的に第2次まちづくり総合計画に引き継がれるものと、地方創生に資する総合戦略等を考慮したものの見直しとなっています。

本市が、今後とも持続的に発展していくため、本市の潜在的な魅力の発掘と、最小の経費で最大の効果が挙げられるよう、効果的かつ効率的な行政運営に向けて取組んでいく考えです。

●来年度の予算編成

厳しい財政状況となっている現状をしっかりと認識したうえで、社会構造の変化と住民ニーズを的確に把握し、第2次総合計画を先取りするかたちで策定したチャレンジミッションと併せて、山梨市総合戦略により本市の創生に向けた、戦略的な予算編成を指示しました。持続可能な財政構造を確立していくため、健全な財政運営を基本とし、歳入歳出に係る改革への取組を進めていく時期であると考えています。

●中央本線山梨市駅南北自由通路整備 及び駅舎等建て替え

東京オリンピック・パラリンピックの需要により、全ての完成は平成32年度末を見込んでおりますが、東京オリンピック・パラリンピックが開催されるまでに、自由通路及び駅舎の一部供用を目指してまいります。なお、駅舎の建替えは、完成後も愛着をもって利用していただく取組として、内装仕上げに協賛者の名前を刻印するプロジェクトも計画しています。

●甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合が 運営する新ごみ処理施設

新ごみ処理施設は、11月21日からごみの搬入が始まり、来年4月1日からの本格稼働を目指しております。なお、山梨市環境センターごみ焼却場跡地には、市民の皆様の利便性を図るため、粗大ごみ等のストックヤードとして活用を考えています。

●2020年東京オリンピック事前合宿誘致

9月末に国内キャンプ候補地ガイドへの登録が完了し、現在世界中に山梨市の情報を発信しています。誘致種目はウエイトリフティング競技を予定しています。9月中旬にドイツ連邦共和国の協会に山梨市の意向を伝え、前向きな回答をいただいている。誘致に関する財政支援などを活用するため、ホストタウンへの登録申請も行い、対象国との継続した交流を行っていきたくと考えています。

議会用語解説

～議会だより第48号に使用されている用語を解説します～

用語	解説
定例会	定期的に招集される議会のことです。山梨市議会の定例会の回数は年4回と定めています。
議案	議会の議決を必要とする市長または議員、委員会が議長に提出する案件のことです。条例の制定、改正、廃止、予算の決定、決算の認定などの案件があります。
専決処分	議会が議決または決定すべき案件について、議会を招集する時間的な余裕がないときなどに、市長が議会に代わって意思決定をすることです。専決処分をしたときは、次の議会に報告して承認を求めます。
請願	国または地方公共団体等に一定の措置をとるよう（または、とらないよう）希望する制度で議員の紹介により文書を提出することです。提出された請願書は委員会で審査したうえで、本会議で採択か不採択かを決定します。
意見書	市の公益に関することについて、議会の意思を意見書としてまとめ、国会や関係行政庁に提出する文書のことです。意見書の案は、議員または委員会が議長に提出し、本会議で可否を決めます。



問 国政ならびに経済情勢とトッ
プセールスについて

基幹産業を農業（果樹）としている本市において、①TPP協定関連法案が12月9日に成立した。アメリカ合衆国内における動向を踏まえた市長の受け止め方について伺いたい。②今年度、京都府、山口県、台湾とトップセールスを実施した。その成果と課題等についての市長の見解を伺いたい。

市長 望月清賢

答

①TPP発効にはアメリカ合衆国が離脱すれば困難と考える。本市の農業振興策におけるJAとの連携も踏まえ一層注視する。本市の果樹農業はこれまで築き上げた技術とブランド力を生かし、国際競争に対抗し得る能力を有していると考ええる。②トップセールスを行ったことで関西、中国地方

での販路拡大の可能性を見出した。また、台湾においては、検疫等の克服課題があるが、販路拡大の一大市場と考えている。成果は即座に表れないが、JAと連携し販路拡大に努めていく。

問 山梨市長期ビジョン、第2次
総合計画（案）について・中
期計画（案）で問われる今後の課題
について「商工業の振興及び交通
機関の充実について」

①住民意向調査結果では、市民の満足度の低さの上位に魅力ある商工業の振興と交通機関の充実が挙げられている。本市には買い物をした店が少ないなどの市民の声をよく聞く。いま魅力ある商工業等の振興に期待を寄せている。こうした声に対する市の考え方等伺いたい。②高齢化社会における市内の交通対策を中期計画等に反映していくための考え方について伺いたい。

市長 望月清賢

答

①市内の商工業者数は、平成26年度1526事業所を平成34年度には1600事業所（約5%増）を目指す。また、市街地に

おける商店の集積が低く賑わいが欠けることから、購買率（平成25年度27.4%）を平成34年度には30%を目指し、消費者のニーズ、時代に必要とされる業種や販売方法等を模索していく。そのために、山梨市商工業振興指針の見直し等に着手する。②高齢者等が病気になるっても移動しやすい環境整備を目指し、定期バスルート、停留所などの利便性等を踏まえ整備を進める。また、自家用車に代わる移動手段について検討する。一方で高齢者事故防止対策として、運転免許証自主返納に推進するための支援策を研究していきたい。

問 東山梨駅周辺整備および跨線
橋事業等の推進について

八日市場跡地から小原東東後屋敷線に繋がる跨線橋（JRの線路越えの橋）整備事業の事業化は地域の長年の要望である。その実施時期及び隣接する踏切等の整備の考え方について伺いたい。

建設課長 小池正樹

答

跨線橋の事業化は5年後を望んでいる。また、薬師川踏切のあり方、東山梨駅周辺整備についても地域の意見を集約して取組んでいく。

〈その他の質問〉

●長期ビジョンにおける将来像「誇れる日本を、ここ山梨市から」について●中期計画（案）で問われる今後の課題について、①高齢化と人口の減少、過疎化する山梨市対策、②教育・次世代を担う人材の育成について●中期財政見通しの見直しについて●山梨市駅南北自由通路等の整備事業と周辺道路の整備等について●市の公共施設の管理等について●閉校校舎及び休園中の公共施設の活用策について



▲市街地の活性化の推進



問 山梨市駅南北自由通路整備及び駅舎等建替えについて

①北口は現在の駅舎等と調和した色彩がふさわしいと考えるがいかがか。②南口広場は一般乗降客にも使いやすい動線か伺いたい。③南口のエスplanターの安全対策について伺いたい。④駅舎の内装仕上げに協賛者の名前を刻印するプロジェクトがあるが、モザイクアートは観光景観や市のイメージを損なわずにより多くの協賛を集められるか検討してはいかがか。⑤夜の賑わいの創出として、駅舎を利用したプロジェクトシヨンマップピングなどを用いて集客してはいかがか。

市長 望月清賢

答 ①南北の景色をつなぎ、駅周辺に存在する多様な要素に対応できるよう温かみのある白色系の実施計画を進めている。②一般

車もタクシーも同一の動線となり、バスの停留所と一般車の送迎用駐車場はロータリー中央部に配置する予定である。③音声や表示による注意喚起を行い、つまづきや転倒を軽減する装置などの安全対策を図る。④市民が愛着を持った駅の整備ができるようアイデアを取り入れていく。⑤地域、企業、若者などと様々な世代の交流を図り、視点や感性を取り入れ、協働で賑わいの創出を実現していく。

問 2020年東京オリンピック事前合宿地誘致とホストタウンについて

①市民総合体育館アリーナは、ウエイトリフティング競技に合った改修が行われるのか伺いたい。②ホストタウンについて、進捗状況と今後のスケジュールについて伺いたい。また、スポーツのみならず文化交流も図って行っていくことも重要と考えるか伺いたい。

市長 望月清賢

答 ①開催を想定し、ステージ前に競技用プラットフォームが設置できるよう、フメートル四方の床を支える支持台を他のエリア

の4倍設置する補強措置を施す設計である。②ホストタウンの登録も12月9日付で決定した。今後、折衝状況を見据えながら、具体的検討を進めていく。また、事前合宿で来日する選手との交流、オリンピック開催時のドイツや本市出身の応援ツアーなどを実施したいと考えている。

問 学校給食センター建設工事に伴う諸対策について

①建設予定地は安全な土壌なのか伺いたい。②周辺の太陽光発電施設の日照を遮ることがないか。また、周辺果樹園の消毒が給食センター内に入らないのか伺いたい。③進入路の道路拡張や本体工事に伴い、地域の生活道路が通行止めになることが想定されるが、仮設道路や地域住民の安全対策について伺いたい。

教育長 市川今朝則

答 ①過去の圃場に係る農業等は国の法令等に基づき厳格に使用され、圃場閉鎖後20年経過しており、安全性に問題はないと考える。②太陽光パネルへの影は影響を最小限にする設計などで配慮している。また、防除ネットを設置し対応する。③メートル幅の仮設道路を設置する予定であり、夜間照明の設置など十分な安全対策

を図る。

〈その他の質問〉

●自転車によるまちづくりの推進について ●公共施設の空きスペースの活用について ●山梨市宮若者定住促進住宅及び若者定住促進支援基金について ●山梨市の強みを活かした企業誘致について ●インバウンド観光の推進について ●リニューアルオープン後の図書館について



▲山梨市給食センターイメージ図



問 第2次山梨市まちづくり総合計画について

計画策定の過程における市民との進むべき方向性の考え方について伺いたい。

市長 望月清賢

答 長期ビジョンで位置付ける

本市の将来像と、その実現のために進むべき5つのビジョンについては、条例で定める審議会の下に新たに市民部会を設置し、審議会及び庁内策定委員会と共に本市の大切にしていきたい価値観を確認する中で策定を行った。この検討過程において、様々な議論をいただいたが、自然景観や地域コミュニティの繋がりなど大切にしなければならぬ価値観は、すべての参加者が合致した。

問 市道野背坂線開通による周辺地域活性化対策について

花見山構想も以前からあったが、広大な市有地の今後の活性化と、私が昨年6月定例会の一般質問でヘリポートの建設について提案質問したが、その後どのように検討されているのか伺いたい。

市長 望月清賢

答 花見山構想も含め様々な活用策を検討しているが、ひとつの方策としてグラウンド等整備を検討している。これは、戦略の一つである山梨市への流れをつくる施策として、スポーツツーリズムを推進するための施設整備として検討するものもある。ヘリポート建設については、当該地は広大な面積であり、ヘリコプターが離発着する時の支障となるものが少ないことから、大型ヘリコプターの進入可能なヘリポートの整備は可能であると思われる。

問 山梨市駅南地域整備事業、駅南北自由通路及び橋上駅舎整備について

①4年間で約40億円となる予算の確保に向け、どのような取組を

行うのか伺いたい。②工事完成が平成32年度まで延伸したが、早期完成に向けた取組について伺いたい。

市長 望月清賢

答 ①予算の確保に向けて国会議員、国土交通省をはじめ、

国の関係機関へ確実な交付金の確保に向けて要望活動を行っている。
②平成32年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、多くの観光客の方を迎えられるよう可能な限り早期の完成をJR東日本に要請していきたいと考えている。

問 牧丘町デイサービスセンターの指定管理協定の今後について

旧牧丘町総合会館を解体するにあたり、デイサービスセンターの浴室等の施設改築に多額の費用が掛かる。また、経営状況が厳しい等の要因により、平成30年度から市としては指定管理協定を行わず、デイサービスセンターを閉鎖していくことについて、詳しく説明を伺いたい。

介護保険課長 橋田 武

答 牧丘町デイサービスセンターは1日当たり18名位の利用者があり、対応する職員は常勤で10名、非常勤で3名である。そのため、経営状況は大変厳しくなっている。さらに今後は施設、設備

の老朽化による修繕や改築に多額の費用が必要となるため、閉鎖していきたいと考えている。

〈その他の質問〉

- 人口減少社会に対応する職員定数の在り方と意欲ある職員に対する管理職の登用の考え方について
- 立地適正化計画策定における地域コミュニティの考え方について
- 山梨市公共施設等総合管理計画の総括的な内容と今後のスケジューリングについて
- 高齢者の運転に対する安全対策について
- 本市の住宅耐震改修計画の進捗状況について
- 山梨市不妊治療費助成事業と関連する取組について
- 発達障害早期発見に関する取組について
- 本市における雇用状況と取組について



▲牧丘地域の広大な市有地

一般質問



村田 浩 議員

市民の会

問 農福連携の推進について

県では、障害者就労支援施設と農業法人を仲介し、障害者の農業分野への就労を促進していくという報道があるが、障害者の就労の現状、農家側の受入れ体制、両者のマッチングを図る仕組みづくりについて伺いたい。

市長 望月清賢

答 障害者就労支援施設における就労の現状は、企業等からの受注が中心で、農福連携は、新たな就労の場として期待されている。また、果樹農家等での受け入れには、障害特性に合った作業内容の細分化や、作業に係る賃金等の課題があると考えられ、障害者に就労の機会を提供できるようなルール作りが必要と考ええる。関係機関等と連携し、両者のマッチングを図る組織の立ち上げを支援したいと考ええる。

問 中小企業・小規模事業者の支援について

国において小規模企業振興基本法が制定され、県においても条例が制定された。市町村でも条例を制定し中小企業・小規模事業者を支援する動きがみられるが、本市として条例策定への取組はいかが伺いたい。また、伴走型支援が必要となるが、商工会等経済団体との連携はいかが伺いたい。

商工労政課長 菊嶋 茂

答 本市の産業の9割以上を占める中小・小規模企業は、地域の雇用を支え、まちづくりの発展に貢献いただいております。中小・小規模企業の振興に向けた条例制定は重要な対策である。今年度中には協議会を設置し、事業者や学識経験者、金融機関、各種団体の代表者に振興策等への意見、提言等を伺い条例策定に向け取組を始めた。また、伴走型支援についてもこの協議会において検討し、実のある条例になるよう努めたいと考ええる。



▲山梨市商工会



大村政啓 議員

山友会

問 国民健康保険の現状と今後の運営について

①国保加入者数について伺いたい。②一人あたりの医療費の推移について伺いたい。③国保財政調整基金の保有額について伺いたい。④国保税の収納状況について伺いたい。⑤医療費抑制と国保会計の健全化のための取組について伺いたい。

市民課長 日野原ちどり

答 ①平成28年10月末現在、10,019人、5,782世帯である。②平成27年度は353,180円で年々増加している。③平成27年度決算では、6,319万円余である。④平成27年度収納率は93.34%である。⑤糖尿病や高血圧等の生活習慣病を予防するために特定健診の受診に力を入れた。また、ジェネリック医薬品の使用を、病院などに積極的に協力していただき、歳入確保に努め、国保財政の健全な運営を図る。

問 平成29年度の予算規模について 財政が極めて厳しい中、予算規模と旧合併特例事業債をどの位発行する予定か伺いたい。

市長 望月清賢

答 ここ数年は180億円を超える状況ですが、前年度比2.8%から3%増の見込である。また、旧合併特例事業債の発行予定額は、約6億円余を見込んでいます。

問 旧合併特例事業債終了後の財政運営について

旧合併特例事業債は平成31年度が適用期限である。本市は今後も大型事業が計画されているが、財源確保について伺いたい。

財政課長 松土茂治

答 期間の終了後は、国・県の補助金や交付金制度を活用し、公共事業等債など地方財措置の高いものを優先的に財源措置をする考えである。

＜その他の質問＞

●平成28年度末の財政調整基金及び地域振興基金の状況について ●平成29年度主要事業の考え方と主な事業内容について



▲医薬品医療

一般質問



小野鈴枝 議員

市民の会

問 山梨市駅を中心としたまちづくりについて

①本市の街の駅やまなしでは、カフェコーナー担当者を商工会で募集していたと思うが、現在の状況を伺いたい。また、補助金の縛りについても併せて伺いたい。②市立産婦人科医院建設に伴う道路拡張につき、天真堂書店、つつじ幼稚園が該当するが、概要について伺いたい。

市長 望月清賢

答 ①地域交流センター街の駅やまなしは、山梨市駅前中心市街地の活性化を図る等のため、まちづくり交付金を活用して建設した。今回、街の駅やまなしでは、利用者へのサービス向上に資するため、喫茶コーナーを改修する。この運営については、市商工会を通じて募集し、11月初旬に一社を選定していただき、推薦をいただいた。今後、この経営者と詳細を詰め、平成29年4月のオープンに向け必要な改修を進めていく。なお、今

回の改修は、軽微な取り扱いとして、交付金の使途に抵触しないものと県から回答をいただいている。②旧市道名「農協前線」は、市立産婦人科医院の開設に伴い、現在道路拡幅事業に着手している。概要は、延長約100メートル、幅員9.5メートルであり、北側に3メートルの歩道がつく片側1車線の道路である。進捗状況は、天真堂様と用地の交渉を行っており、つつじ幼稚園は教育委員会において検討中である。なお、産婦人科のオープンは来年6月1日であるが、本路線の工事着手は、夏休みの時期に建物の解体工事を行う計画であるため、来年の秋を予定している。

その他の質問

●本市の在宅高齢者配食サービスについて
●本市の魅力再発見について



▲街の駅やまなし



乙黒泰樹 議員

新翔会

問 市内保育園・幼稚園における園庭芝生化について

八幡保育園での園庭を芝生化してから3年が経つ。芝生化が子供の発育にメリットがある事は証明されている。デメリットも含めた検証の上で、本市の芝生化事業をどう実現するのか今後の指針を伺いたい。子育て支援課長 望月好也

答 平成25年度に県の補助金で八幡保育園の園庭を芝生化したが、日陰で発育の悪い場所もあり、現在は経過を観察中である。子供の安全性、砂塵の飛散防止、温暖化対策等のメリットと、維持管理経費、職員等の労力の負担増等のデメリットを精査し、低予算で施工できる工法を採用し、園庭の一部で試験的に芝生化を行う予定である。その結果も踏まえて、他の保育園や幼稚園の園庭への導入に向けて調査、研究していく。

問 小中学校における教育環境向上について

先進地視察において、小中学校連携やNIE教育実践で教育環境が向上している例を研修してきた。本市でも、こうした取組が必要と考えるが考えを伺いたい。

教育長 市川今朝則

答 小中学校の連携は、中一ギャップの解消等の面から重要であり課題であるが、現在は英語で小中学校教員相互の授業参観を実施しているのみである。また、

笛川中と笛川小で出前授業を計画しているが、他の中学校区では検討課題がある。県の新たな事業計画を注視して積極的に取組んでいく。NIE教育は、笛川中が県の実践指定校となっており、他の学校でも実践できるよう協議していく。

その他の質問

●公共施設を活用した地域交流事業の実施について



▲八幡保育園

一般質問



吉田昭男 議員
日本共産党

問 学校給食センターについて

①食材や燃料等の調達は地元業者優先が保障されるのか、有害添加物や遺伝子組み換え食品の排除、点検はどのようにするのか伺いたい。②地元産食材の確保、食料生産の体験や学習、アレルギー対策はどのように進めるのか伺いたい。③災害時の施設活用方法と給食費を無料にすることはできないのか伺いたい。④児童・生徒が減少し高齢化が進行すると、施設の余剰能力が生まれる。余剰能力を生かした多様化の考えはあるのか伺いたい。

教育長 市川今朝則

答 ①基本は市内業者を中心に発注しており、学校給食センターでもこの原則は変わらない。

有害添加物や遺伝子組み換え食品は、発注時、納品時に確認し万全を期している。今後より厳格なチェック体制を堅持する。②食材はできる限り県内産の食材の使用に努める。食料生産の体験や学習に

ついては、親子で野菜を育て収穫する体験教室への参加を促したり、総合学習の時間において、生産者に感謝の気持ちの醸成を図る。7大アレルゲンを基本に今まで以上にきめ細かい対応を検討していく。③一日5千食、最低でも三日分のおにぎりの提供ができるよう、1.5tの米の備蓄米庫を設置する。給食費無料化は今後多面的に検討していく。④補助金適正化法の制約もあるので、国への法律の柔軟的運用の見直し要望も含め、今後の検討課題としたい。

〈その他の質問〉

●介護保険制度を社会保障として存続するために●公契約の適正化で安全・安心の地域社会を●高齢者の運転免許証返還に伴う助成制度を



▲市立産婦人科医院建設(公契約の適正化で安全・安心の地域社会をに関連して)



木内健司 議員
公明党

問 企業版ふるさと納税の取組について

企業版ふるさと納税とは、国が認定する地方公共団体の地方創生事業に対し、企業が寄付を行う事により法人関係税が軽減される制度であり、企業に対してはイメージアップや節税効果などのメリットがある。このような制度を活用し、地方創生の財源確保に向け積極的な取組を行ってほしい。

市長 望月清賢

答 地方創生の取組を推進する制度として、6月の庁内会議

において制度概要の周知を行い、制度を活用する事業の検討を各課に指示している。事業費に民間資金を充当でき、地方創生の推進に向けた事業に対する財源確保に有効な制度であるので、本制度の趣旨を踏まえ、積極的に取組んでいきたいと考える。

問 運転免許証自主返納支援について

高齢者の運転による自動車事故の報道が相次いでいる。県内他市同様、本市においても被害者、加害者のどちらになっても悲惨な高齢者の交通事故抑止のため、自主返納支援策が必要と考えるがどうか。

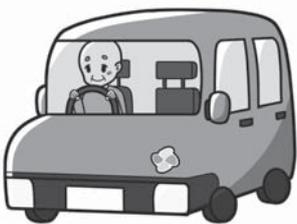
総務課長 古屋一彦

答 本市でも、先進自治体の事例について視察、研修を行い、

本市の特性に合った運転免許証自主返納支援制度を研究している。今後、高齢者の運転免許証返納は益々増加が予想され、高齢者の公共交通サービスに対するニーズは増大すると思われるので、運転免許証自主返納者に対し、継続して支援を受けられるような制度を考えていく。

〈その他の質問〉

●子どものインフルエンザ予防接種の助成について●自治会輸送活動について



▲高齢者の運転

総務常任委員会

付託議案

- 議案第99号 山梨市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第100号 山梨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第101号 山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について
- 議案第102号 山梨市税条例の一部を改正する条例について
- 議案第103号 山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 議案第108号 平成28年度山梨市一般会計補正予算(第3号) 関係付託部分
- 議案第109号 平成28年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案第115号 第2次山梨市まちづくり総合計画基本構想(長期ビジョン)について
- 請願第2号 所得税法等56条廃止意見書の提出を求める請願書
- 請願第3号 南スーダンへの新たな任務による自衛隊派遣の中止、撤回を求める意見書の提出を求める請願

総務常任委員会

- ◎武井 寿幸 ○木内 健司
- 三枝 正文 村田 浩
- 古屋 忠城 古屋 雅夫

問 議案第99号について、市議会議員選挙等における選挙運動の公費負担の単価は何を基準に算出しているのか伺いたい。

答 国の基準を参考としているので、本市では国の単価をそのまま準用している。契約行為は、候補者と請負者で契約するが、支払いについては、請負者が市に対して請求し、その内容が適正か否かを市が審査し、市から請負者へ支払うこととなる。

問 歳入の市債のうち、過疎対策事業債が減額となっているが具体的な内容を伺いたい。

答 市道9号線と上柚木・馬込線の事業費減額により充当額が840万円減額し、児童センター学童クラブの事業費の増額により充当額を320万円増額することから、総額で520万円減額することとなった。

問 総務管理費の諸費のうち、防犯灯の修繕についてであるが、現在、市で管理している防犯灯のLED化について本年度の進捗状況を伺いたい。

答 市で管理している防犯灯は総計で約400基設置してある。第一期工事として、平成26年度からLED化に取組んでおり、平成26年度が68基、平成27年度が32基、そして平成28年度は25基設置を予定しており、まだLED化していない箇所は約275力所、進捗率は30%程度となる。

問 庁舎等維持管理経費のうち、身障者用の駐車場は庁舎敷地内のどの部分に設置



▲総務常任委員会での審査の様子

するのか伺いたい。

答 本庁舎の西館と東館の間にある、ケヤキの木の手前に1台を駐車できるスペースを設け、車の出入りに支障となる縁石をカットし、タイヤ止めの設置と身障者用であることの表示板を設置し、身障者用駐車場を確保することで更なるバリアフリーの向上を目指す。

なお、西館と東館を結ぶ来庁者の為の通用路などの動線には支障がないように配慮している。

問 第2次山梨市まちづくり総合計画基本構想(長期ビジョン)についてであるが、長期ビジョンで山梨市の将来のあるべき姿を描いているが、将来は高齢者が4割以上になると想定されるが、過疎地域をどうしていくかという部分も重要である。このビジョンの中で、こういった部分の肉付けができるか伺いたい。

答 総合計画は構想が前面に出るものであるが、それぞれの地域性も踏まえ、中期計画や地方創生(総合戦略)及び個別計画の中で数値目標等設定し、いただいたご意見は反映していきたいと考えている。

請願第2号、請願第3号については、賛成少数で不採択と決定しました。

現地調査として、市役所西館東館正面入り口身障者用駐車スペース設置予定地の視察を行った。



▲市役所西館東館正面入り口身障者用駐車スペース設置予定地の視察

建設経済常任委員会

付託議案

- 議案第95号 専決処分の承認を求めるとについて（市道落合正徳寺線跨線道路橋新設工事の施行協定の締結について）
- 議案第97号 山梨市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例について
- 議案第98号 山梨市下水道事業の設置等に関する条例について
- 議案第104号 山梨市特別会計条例の一部を改正する条例について
- 議案第108号 平成28年度山梨市一般会計補正予算（第3号）関係付託部分
- 議案第110号 平成28年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第111号 平成28年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第112号 平成28年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第113号 平成28年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第114号 平成28年度山梨市水道事業会計補正予算（第2号）
- 議案第116号 山梨市道の路線廃止について

建設経済常任委員会

- ◎根津 和博 ○土屋 裕紀
- 矢崎 和也 大竹 裕子
- 飯嶋 賢一 雨宮 巧

問 議案第97号での企業の本社移転について、他市町村と比較して企業が山梨市へ移転を行うように考えられるような内容なのか。また、本条例に関連して法人税を減税する特別措置を行うことはできるのか伺いたい。

答 国の取組として本社の地方業への減税などを行っている。本条例は固定資産税の減税額に対して国からの交付税による補てんが受けられる減税率とし、県内では3例目であり、積極的に取り組んでいきたい。また、法人税の特別措置については調査研究していきたい。

問 議案第98号により4月から下水道事業が公営企業会計に移行しても、一般財源から繰入金を持ち出すのか。

答 平成29年度から公営企業会計方式を導入するが、これにより下水道料金収益が増えるわけ

でもなく、また一般会計からの基準外繰入金ゼロになるわけでもない。耐震化や資金面などの様々な判断材料をもとに、今後適切な料金設定を行う予定である。

問 鼓川温泉のレジオネラ菌対策は終了していると聞いているが、今期ノロウイルスによる被害がいたるところで発生している。市営温泉ではどのような対策をとっているか。また、再開後の鼓川温泉の利用状況について伺いたい。

答 市営温泉では、入口にポンプ式のアルコール消毒薬を設置し対策をしているが、改めて周知したい。また、利用者数は、10月は雁坂トンネル



▲建設経済常任委員会での審査の様子

ルの無料化により来館者数が増えた昨年と比べ93%にとどまっていたが、平成26年度と比較すると若干増加しており、今後も温泉利用者が増えるよう努力していく。なお、レジオネラ菌対策として、専門業者と業務委託を締結し、今後はこのようなことがないよう、点検・清掃を強化していく。

問 県営畑地帯総合整備事業の市の負担金および財源について伺いたい。

答 国の第2次補正後の事業費は6億8千524万円であり、市の負担金は事業費の25%にあたる1億7千131万円である。財源は、市の当初予算に対して国の当初の内示額が少なかったことにより合併特例債を9千20万円減額した。また、今回の国の第2次補正に伴う補正分1億2千880万円は充当率100%である補正予算債を充当した。

問 電線地中化の今後の予定について伺いたい。

答 現在の事業は、都市再生整備計画に基づいたものであり、東西方向は万力大橋のたもとから市役所南交差点の先40mほどまで、また南北方向は山梨市駅から同交差点南側まで整備が終了しており、市役所付近まで整備を行う。なお、電線地中化に際しては電線を管理する企業の地上機を歩道に設置する必要があるため、両脇に歩道がある道路が電線地中化の対象となる。各企業などと相談した上で、県の無柱化委員会に諮り整備を進めていきたい。

現地調査として、山梨市駅南地域整備事業の視察を行った。



▲山梨市駅南地域整備事業の視察

教育民生常任委員会

付託議案

- 議案第96号 山梨市立産婦人科医院設置及び管理条例について
- 議案第105号 山梨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第106号 山梨市環境センター設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第107号 山梨市ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第108号 平成28年度山梨市一般会計補正予算（第3号）関係付託部分
- 議案第111号 平成28年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第117号 山梨市民総合体育館、山梨市屋内温水プール及び山梨市牧丘B&C海洋センター指定管理者の指定について
- 請願第1号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書

教育民生常任委員会

- ◎ 深沢 敏彦 ○ 乙黒 泰樹
- 古屋 弘和 大村 政啓
- 吉田 昭男 小野 鈴枝

問 スクールバス運行事業経費の具体的な補正内容とスクールバス運転業務の委託は、どのような基準で契約しているか、内容について伺いたい。

答 今回の補正は、八幡小学校のスクールバスの補正である。現在、八幡小学校のスクールバスは年式が古く老朽化が進み、修繕等の費用がかさんでいる状況にある。来年3月には車検切れとなるため、検討した結果、旧三富小学校で使用していたスクールバスを使用することとし、その車検等の整備に要する補正である。また、委託業務は、八幡小学校、笛川小学校、笛川中学校それぞれ、通常運行、特別運行共に単価契約を結んでいる。その契約内容は、八幡小学校は、通常運行で一日8,640円。特別運行は時間数での単価契約で一時間当たり1,080円。笛川小学校は3台所有で、1台の通常運行は一日14,000円。特別運行は一時間1,500円。笛川中

学校も3台所有しており、通常運行は一日当たり9,612円。特別運行は一時間1,190円の単価契約を結んでいる。

問 山梨市民会館について、大規模改修し、リニューアルオープン後の利用人数を伺いたい。

答 10月15日のリニューアルオープンから10月31日までの来館者の総数は、2,515人で、一日平均180人であった。11月の来館者は、総数が7,678人で、一日平均307人であり、12月は15



▲教育民生常任委員会での審査の様子

日までの集計であるが、来館者の総数が3,313人、一日平均255人となっており、多くの利用者に来館していただいている。ホールについては、発表会、イベント等の利用がほぼ毎週行われている。また、大きめの会議室である303会議室、401会議室及び展示室においても、研修等で多くの利用をいただいている。

問 地域密着型の介護サービス給付費の説明部分で、地域密着型の施設は増えているのか。また、今年度から来年度にかけて、どのような施設が増える計画か伺いたい。

答 地域密着型の施設であるが、今年度、特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護を第6期介護保険事業計画に基づき公募した結果、特別養護老人ホームと小規模多機能型居宅介護の複合施設としての応募が一件あり、後援敷地区に一カ所を決定した。この施設は、来年度着工で、平成30年から

利用を開始する予定である。また、今後であるが、第7期介護保険事業計画によって、どのような施設が必要か検討していく。

請願第1号については、賛成多数で採択と決定しました。

現地調査として、山梨市民総合体育館アリーナ大規模改修工事現場、山梨市立産婦人科医院建設工事現場、笛川小学校学童クラブ建設工事現場及び笛川小学校スクールバス車庫、学校給食センター建設地の視察を行った。



▲山梨市民総合体育館アリーナ大規模改修工事現場の視察

議会活動日誌

11月

- ・平成 28 年度山梨市文化協会特別事業 (23 日)
- ・笛吹市議会正副議長就任あいさつ (24 日)
- ・平成29年度税制改正に関する提言のため、公益社団法人山梨法人会会長と面会 (25 日)
- ・平成 28 年度山梨市義務教育振興会議 (25 日)
- ・定例会閉会中の総務常任委員会 (25 日)
- ・市長をかこむ座談会 (日下部) (25 日)
- ・平成 28 年度山梨市障害者スポーツ大会 (26 日)
- ・議会運営委員会 (28 日)
- ・議員全員協議会 (28 日)
- ・市長をかこむ座談会 (八幡) (30 日)



12月

- ・平成 28 年 12 月定例会 (1 日～ 22 日)
- ・議会運営委員会 (1 日)
- ・議員全員協議会 (1 日)
- ・秩父夜祭観光祭懇談会・秩父祭ユネスコ登録記念祝賀会 (3 日)
- ・民生委員児童委員委嘱式 (6 日)
- ・市ソフトボール協会平成 28 年度納会 (10 日)
- ・陸上自衛隊第 1 音楽隊クリスマスコンサート (18 日)
- ・議会運営委員会 (21 日)
- ・議員全員協議会 (21 日)
- ・議会だより編集委員会 (21 日)
- ・市長をかこむ座談会 (西保) (21 日)



1月

- ・New Year Festival 2017 Happy!! 初日の出 (1 日)
- ・平成 29 年山梨市議会新年互礼会 (4 日)
- ・民生委員・児童委員退任者への感謝状及び記念品の伝達式 (6 日)
- ・平成 29 年市消防出初式 (8 日)
- ・平成 29 年市成人式 (8 日)
- ・第 30 回山梨市経済団体役員新年互礼会 (12 日)
- ・市長をかこむ座談会 (諏訪) (18 日)
- ・山梨市老人クラブ連合会新年会 (19 日)
- ・山梨市柔道連盟鏡開き式 (22 日)
- ・議会だより編集委員会 (24 日)
- ・市長をかこむ座談会 (山梨) (25 日)
- ・山梨市建設協力会新年会 (26 日)
- ・市長をかこむ座談会 (日川) (27 日)
- ・根津記念館歳時記イベント「節分豆まき」 (28 日)
- ・市長をかこむ座談会 (岩手) (30 日)
- ・議会運営委員会 (31 日)
- ・議員全員協議会 (31 日)



2月

- ・第 12 回山梨市老人福祉大会 (1 日)
- ・市長をかこむ座談会 (中牧) (1 日)
- ・山梨県市議会議長会議員合同研修会 (後期) (2 日)
- ・第 32 回山梨県市町村自治講演会 (2 日)
- ・全国広域連携市議会協議会第 48 回総会 (2 日)
- ・市長をかこむ座談会 (三富) (7 日)
- ・全国市議会議長会第 102 回評議員会 (9 日)
- ・民生委員推薦会委員委嘱式及び推薦会 (10 日)
- ・山梨県地域自殺対策トップセミナー (14 日)



▲出初式 集合写真

山梨市消防出初式が 開催されました

平成 29 年 1 月 8 日、山梨北中学校校庭で、平成 29 年山梨市消防出初式が開催されました。防火・防災への決意を新たに、今年一年皆様が安全に過ごせるよう祈念いたします。

編集後記

年明け早々の地震の震源地は当市とのこと、改めて自然災害に例外が無いとの思いを新たにしました。紙面を刷新して以来、市議会の活動に対するご理解を深めていただけるように、毎回編集内容に工夫を重ねてまいりました。引き続き「市議会だより」をご高覧いただきますようお願いいたします。 深沢 敏彦

3月定例会開催予定

2月27日(月)	開会
3月6日(月)	常任委員会
9日(木)	本会議
14日(火)	代表質問
15日(水)	一般質問
16日(木)	常任委員会
17日(金)	常任委員会
23日(木)	閉会

委員長
副委員長
委員

武井 根津 古屋 三枝 飯嶋 深沢
寿幸 和博 弘文 正一 賢彦 敏彦

議会だより編集委員会